

第 1 1 3 回香南市議会定例会

諸般の報告と議案提案理由の説明

本日、第 1 1 3 回香南市議会定例会を招集しましたところ、議員の皆様には何かとご多用のところご出席をいただき、開会の運びとなりましたことに対し、厚くお礼を申し上げます。

それでは、行政諸般の報告をさせていただきます。

まず、地方創生臨時交付金を財源とした事業について申し上げます。

一つ目に、低所得世帯価格高騰支援給付金について申し上げます。

本給付金は、物価高騰による影響を受け、生活への負担が大きい低所得世帯に対し、負担軽減を目的として給付金を支給するものです。

令和 5 年度住民税非課税世帯に対して、本年 3 月から 1 世帯当たり 7 万円の給付を実施しており、5 月 8 日現在、4, 0 4 5 世帯へ給付を行っております。なお、申請期限が 5 月 3 1 日までとなっていますので、確認書の返信がお済みでない方は、申請をお急ぎください。

また、5 月からは、令和 5 年度住民税均等割のみ課税世帯に対して、1 世帯当たり 1 0 万円の給付と、住民税が非課税又は均等割のみ課税世帯で 1 8 歳以下の児童を扶養している世帯に対して、児童一人当たり

5 万円の給付を開始しております。

申請期限は、8 月 3 0 日までとなっており、対象世帯に個別に案内を送付するとともに、広報誌やホームページ等を通じてお知らせしてまいります。

さらに、新たに令和 6 年度の住民税が非課税又は均等割のみ課税世帯となった世帯に対して、1 世帯当たり 1 0 万円及びその世帯に 1 8 歳以下の児童がいる場合は、児童一人当たり 5 万円の給付を予定しています。給付対象と思われる世帯には個別に案内を送付するとともに、詳細につきましては、広報誌やホームページを通じてお知らせしてまいります。

二つ目に、香南市くらし応援クーポン事業について申し上げます。

本事業は、物価高騰の影響を受けている市民の皆様の負担を軽減するとともに、地域経済の活性化と市内事業者の支援につなげることを目的として、香南市民の皆様を対象に、一人当たり 4 千円分のクーポンを配布するものです。クーポンの発送につきましては 9 月以降、利用期間としましては、1 0 月からの 2 カ月間を予定しておりますが、詳細につきましては、広報誌やホームページ等を通じてお知らせしてまいります。

三つ目に、定額減税補足給付金支給事業について申し上げます。

本事業は、物価高が続くなかで、様々な所得層の可処分所得を増やす

ため国が実施する定額減税において、所得税及び個人住民税について、納税額から定額減税額をすべて引き切れなかった納税者に対し、その差額を合わせて給付するものです。

本市では、約 6, 5 0 0 人が給付対象となる見込みで、給付対象者については個別に案内を送付し、8 月以降給付を行うとともに、広報誌やホームページ等を通じてお知らせしてまいります。

なお、地方創生臨時交付金を財源としたそれぞれの事業につきましては、必要な経費を補正予算として計上し、本定例会に提案していますので、ご審議のほどお願い申し上げます。

次に、公共施設等マネジメント推進業務について申し上げます。

公共施設等の適正配置と有効活用、及び財政負担の軽減・平準化に向けて取り組む本業務については、本年 3 月に「公共施設等の適正配置に係る基本方針」が決定し、令和 6 年度は、この方針を基に「香南市公共施設等の適正配置計画」の策定に向けて取り組んでまいります。

本市の公共施設の現状と課題を、市民の皆様と共通認識のもと進めていくため、4 月 2 2 日から 2 6 日にかけて、市内 5 カ所で、基本方針と今後の進め方について市民説明会を実施いたしました。

また、5 月 1 5 日には、本年度最初の公共施設等マネジメント推進検討会を開催し、今後のスケジュールやマネジメント対象施設の抽出のほ

か、適正配置計画の掲載内容等について協議、確認を行いました。

今後も、公共施設等マネジメントの推進においては、市民の皆様とのコミュニケーションをしっかりと行いながら進めてまいります。

次に、物部川エリアでの観光博覧会実行委員会について申し上げます。

令和7年春に放送予定の連続テレビ小説「あんぱん」に併せ、香南市、南国市及び香美市の物部川エリアで開催予定である観光博覧会の実行委員会の設立総会が、4月24日に香美市で開催されました。

同日に行われた第1回実行委員会では、3市の市長、観光協会、商工会や、観光・交通事業者等が参加し、観光博覧会の基本計画書骨子や、今後の進め方について確認いたしました。

観光博覧会は、「あんぱん」放送開始直前の令和7年3月29日から令和8年2月8日までを開催期間とし、博覧会の名称やロゴ、キービジュアルにつきましては、本年7月頃までに決定する予定です。

今後は、3市の担当課や観光協会、商工会等が参加する幹事会で、具体的な事業計画を検討してまいります。

この博覧会をきっかけに、物部川エリアでの周遊や滞在促進を図る取り組みを進めまして、地域における持続可能な観光振興につなげてまいります。

次に、企業誘致について申し上げます。

この度、株式会社^{とうかいりか}東海理化が、赤岡町の北部工業団地に立地をしておりました大三株式会社の工場と用地を取得し、本市に進出することとなりました。

愛知県に本社を置く同社は、自動車のスマートキーやステアリングホイール等、車の安心・安全に密接に関わる部品製造を行っており、近年は国産の竹をチップ化し、^{ねつかそせい}熱可塑性プラスチックと混合した^{バンブープラス}「Bamboo＋」という新材料を開発し、放置竹林等による竹害の被害防止やカーボンニュートラルの実現に向けて取り組まれています。

北部工業団地では、高知県産の竹を原料とした「Bamboo＋」の製造を行うとともに、地域から工場に竹の持ち込みを有料で受け入れる計画もあると伺っており、令和7年7月を目途に本格稼働を予定されています。

また「Bamboo＋」の開発や工場運営においては、南国市に本社を置く、株式会社ミロクテクノウッドも関与される計画で、高知県の産業振興への貢献も期待されています。

なお、今まで立地しておりました大三株式会社につきましては、香我美町の川谷刈谷地区に立地しております、親会社の丸三産業株式会社香南工場内に拠点を移し、現在の事業を継続されると伺っています。

今後も、企業誘致の取り組みを推進し、地域の賑わい創出と更なる産業振興につなげてまいります。

次に、香南市産業振興計画について申し上げます。

4月下旬から5月上旬にかけて分野別部会を開催し、昨日27日に本年度1回目となる策定委員会を開催いたしました。

各部会では、令和5年度の取り組みの総括や令和6年度の取り組み状況などについて協議が行われ、策定委員会では各部会で話し合われた内容を報告し、今後の取り組みについて分野を越えた横断的な議論が交わされました。

本年度は第2期計画の最終年度であることから、第2期の取り組み実績に係る成果や課題等について評価及び検証を行い、各部会や策定委員会でいただきましたご意見やご提案を基に、第3期計画の策定に向けた取り組みを進めてまいります。

次に、香南市南海トラフ地震対策セミナーについて申し上げます。

5月12日に夜須公民館マリンホールにおいて、香南市南海トラフ地震対策セミナーを開催いたしました。本セミナーは平成23年に発生しました東日本大震災から10年以上が経過し、地震や津波に対する危機感の薄れが見受けられ、また元日に起こった能登半島地震により甚大な被害が発生していることなどから、改めて次期南海トラフ地震に対して市民全体の意識を高めていただくことを目的に開催いたしました。

講師に東京大学大学院の^{かただ}片田^{としたか}敏孝特任教授をお迎えし、「想定を超え

る災害にどう向かい合えばいいのか～危機に主体的に備えるために～」と題して、次期南海トラフ地震に対する自助・共助・公助などの備えに向けて、大変貴重なご講話をいただきました。

当日は雨天にもかかわらず、約700人の皆様にご参加いただきました。この場をお借りして厚くお礼を申し上げます。

今後におきましても、市民の皆様とともに災害に強いまちづくりを、しっかりと進めてまいります。

次に、市民懇談会「香南トーク」について申し上げます。

本年度も、4月10日から18日にかけて開催し、市内5カ所で合わせて108人の市民の皆様にご参加をいただきました。また、香南ケーブルテレビにて、5月16日から31日までの間、5会場での様子を一つの番組にして、放送していただきます。

懇談会では、今後市が進めていく三つの『戦略的な取り組み』や、教育分野における重点的な取り組みなどについて説明し、地域のことや行政全般に関して、参加者の皆様と意見交換を行いました。

各懇談会でいただいたご意見、ご要望等につきましては「市民懇談会カルテ」を作成し、内容・担当課・対応状況などを随時追記し、地域へお返しするとともに、各支所や公民館等に設置いたします。

議員の皆様を含め、会場にお越しいただきました皆様に対し、この場

をお借りしてお礼申し上げます。

次に「ふらっと座談会」について申し上げます。

市長と車座形式で意見交換をさせていただく、地域主催の「ふらっと座談会」につきましては、本年度は令和7年1月31日まで実施いたします。地域活性化をテーマに、自治会や協議会単位で行う「地域の市民懇談会」として、ざくばらんに意見交換をさせていただきたいと考えていますので、多くの地域で開催を計画していただきますようお願いいたします。なお、開催につきましては、地域支援課及び各支所へお気軽にお問い合わせください。

次に、「部落差別をなくする運動」強調旬間事業について申し上げます。

高知県では同和問題の早期解決を図ることを目的とし、毎年7月10日から20日を「部落差別をなくする運動」強調旬間と定め、県民一人ひとりの同和問題に対する認識と理解を深め、人権意識の普及と高揚を図っています。

この期間、香南市でも部落差別を始めとするあらゆる差別をなくし、人権の擁護を図り、人が個人として尊重される安全で安心な香南市を目指すことを目的として啓発事業を実施しています。

本年度は、7月11日に、のいちふれあいセンターにおいて、一般社

団法人山口県人権啓発センターの川口^{かわぐち} 泰司^{やすし}氏を講師にお招きし、「ネット人権侵害と部落差別の現実～「寝た子」はネットで起こされる！？～」と題した講演会を開催します。

私たち一人ひとりが同和問題を正しく理解し、自分自身の問題として捉え、差別や偏見をなくすためにできることは何かを考える良い機会になるかと思いますので、多くの市民の皆様のご参加をお願い申し上げます。

次に、「第67回土佐赤岡どろめ祭り」について申し上げます。

本年度の土佐赤岡どろめ祭りは、4月28日に赤岡^{かいひん}海浜で開催されました。

本年度は、人数制限を行うことなく、吹奏楽の演奏やどろめ踊り、歌舞伎^{しらなみごにんおとこ}「白浪五人男」などの披露、大杯飲み干し大会等を実施しました。

今年は天候にも恵まれ、どろめの提供や漁船パレードも実施することができ、約8,000人の来場者の方に楽しんでいただきました。

次に、マリンフェスティバルYASU2024について申し上げます。

本年度は実行委員会で協議した結果、7月14日にヤ・シィパークで開催することを決定いたしました。

また、手結盆踊りにつきましては、実行委員会で協議した結果、8月15日に盆踊りと灯籠流し、低高度の花火をヤ・シィパークで行うこと

を決定いたしました。

なお、それぞれの開催につきましては、来場者や関係者の皆様の健康・安全面を第一に考慮し、今後の状況によって必要な検討、判断をすることとしています。変更等がありましたら、ホームページ等で適宜お知らせいたしますのでご理解をお願いいたします。

次に、「第17回かがみ花フェスタチューリップまつり」について申し上げます。

本年度のチューリップ祭りは、岸本地区集落活動センター推進協議会の主催で、3月2日から4月2日にかけて約1カ月間、香我美町岸本にて開催され、4月7日にはチューリップ摘みとり祭り、29日には球根掘り祭りも開催されました。

期間中は天候に恵まれない日もありましたが、トロッコ列車やスタンプラリーなどのイベントも好評で、10,460人の方に楽しんでもいただき、ご来場くださるお客様の声掛けや笑顔が集落活動センターの励みとなり、活力につながったと思います。

次に、「西川花祭り」について申し上げます。

本年度の西川花祭りは、西川地区集落活動センター推進協議会の主催で、3月23日から4月2日の9日間、香我美町西川花公園で開催され

ました。

暖冬により、菜の花の開花が早まるなど、天候に左右されるお祭りですが、開催期間の後半には天候に恵まれ、一気に花桃や桜が開花し、期間を2日間延長しての開催となりました。

また、チューリップ祭りと西川花公園を周遊するバスなども好評で、期間中の来場者は8,639人、3月最後の日曜日には、約2,300人の来場者があり、盛況のうちに終了することができました。

次に、夜須防災コミュニティセンター整備事業について申し上げます。

造成工事につきましては、できるだけ早期の完成を目指していますが、想定以上に地盤が固く工事に変更が生じたため、本定例会へ変更契約の専決処分を報告させていただきますので、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

また、建物の設計につきましては、5月9日に第10回整備検討委員会を開催し、配置図及び平面図がほぼ決定されました。今後は、この図面に基づき建物全体の詳細設計を行うこととしていますので、引き続き整備検討委員会の皆様及び設計業者とともに、しっかりと協議を進めてまいります。

次に、下水道事業等への加入率について申し上げます。

令和6年3月末における加入人口及び加入率は、公共下水道事業が3,762人で、69.0パーセント、特定環境保全公共下水道事業が2,502人で、77.4パーセント、農業集落排水事業が3,274人で、65.2パーセントとなっています。

各事業につきましては、引き続き加入促進に向け取り組んでまいります。

次に、上水道における鉛製給水管に関する取り組み状況について申し上げます。

鉛製給水管の使用の対象である、みどり野団地、つきみ野団地、白岩団地、上野団地、その他の造成地等の個人住宅の各ご家庭には、鉛の長期摂取による影響や、使い始めの水に関する対応のお願いと併せ、水質調査を希望されるご家庭に対し、市による調査実施のお知らせを行い、4月末までに118件の調査を実施しています。

調査の結果では、鉛及びその化合物の基準値となる1リットル当たり0.01ミリグラムを超える値となった件数が13件となっており、引き続き、使い始めの水についてはバケツ1杯程度を飲料以外の用途にご利用いただくことをお願いいたします。

また、基準値を超える結果となったご家庭を対象にした、浄水器の貸し出し事業を新たに創設し、安心して上水道をご使用していただくための取り組みを始めています。

今後は、できるだけ早期に鉛製給水管の全廃に向けた布設替え工事に
取り組み、安全で安心して利用できる上水道施設となるよう努めてまい
ります。

次に、教育行政について申し上げます。

まず、学校等の規模適正化等の取り組み状況について申し上げます。

昨年１０月に「香南市学校等の規模適正化等基本方針」を策定し、そ
の後本年２月にかけて、各保幼小中学校のＰＴＡ役員会や学校運営協議
会、保育所評議員会、また、保護者を含めた各地区の住民を対象とした
説明会を開催し、多くの皆様から様々なご意見をいただきました。

また、４月１９日から５月１８日まで開催されました全小中学校の
ＰＴＡ総会の場で報告をさせていただくとともに、「学校等の規模適正化
等基本方針」や「説明会資料」、「ご意見」等、市ホームページに掲載し
ている内容を、全家庭にお配りしました。

併せて現在、将来の保幼小中学校のあり方について、皆様からご意見
等をいただいております。お配りしている用紙に記載されたＱＲコードをス
マートフォンで読み込んでいただきますと、インターネットからご意見
等を書き込むことができる形としています。

６月末までを期限として、いただいたご意見や、それらに対する回答
は、ホームページへ随時掲載する予定です。

再編案につきましては、いただいたご意見を参考に検討した上で、年内には複数の案を資料とともにお示しし、年明けから地区説明会を開催したいと考えています。

その後のスケジュールとしましては、令和7年度にかけて保護者や地域の皆様と協議を重ねながら再編案について検討し、令和7年度末には基本計画を策定するよう取り組んでまいります。再編案の作成を始め、当初の予定より遅れておりますことをお詫びいたしますとともに、ご理解とご協力をお願いいたします。

次に、児童・生徒数等について申し上げます。

本年5月1日現在の公立の保育所園児は749人、幼稚園児は186人、認定こども園児は79人で、昨年同期より公立の施設は23人減、私立の認定こども園は91人で1人増、地域型保育施設は69人で2人減となっています。

小学校の児童は1,616人で17人減、中学校の生徒は735人で11人減となっています。

また、放課後児童クラブの登録児童は456人で3人増、放課後子ども教室の登録児童は26人で59人減となっています。放課後子ども教室の登録者数が大きく減少したのは、教室の運営を担ってくださっていますボランティアが不足し、本年4月から野市小学校放課後子ども

教室を開催することができなくなったことによるものです。現在、広報4月号やホームページで運営を担ってくださる方を募集しているところです。宿題や遊びの支援、見守り等の活動に興味のある方は、こども課まで連絡をお願いいたします。

次に、小中学校の指定事業について申し上げます。

本年度は県指定として、吉川小学校、香我美中学校、野市中学校の「『令和の授業を創る』推進プロジェクトにおける令和の授業づくり講座」、野市中学校の「中学校組織力向上のための実践研究事業」、夜須小学校、野市東小学校、野市小学校、佐古小学校、香我美中学校、野市中学校の「未来を創る小中学校授業づくり推進ティーチャー育成事業」、野市小学校、夜須中学校を拠点校とした「メンター制を活用した人材育成実践研究事業」、野市小学校を配置校とした「小学校教科担任制実践研究校事業」、香我美中学校の「運動部活動指導員配置促進事業」、夜須中学校を指定校、夜須中学校区を推進校区とした「社会に開かれた生徒指導実践研究事業」、香南市をモデル地域とした「保幼小中連携モデル地域実践研究事業」、香我美小学校を指定校として体力・運動能力向上に向けて取り組むこととなっています。本年度も県からの各種指定事業を受け、知・徳・体のバランスのよい育成に向け取り組みを進めてまいります。

また、市の指定事業として昨年度小学校で実施しました「ほっとスタ

ート実践研究事業」を、本年度は小中学校に対象を広げて実施します。

これは、夏休みを短縮するとともに、各校が状況に応じて余剰の授業時間数の削減を行うことで、週の初めや学期の初めの授業時間を少なくし、ゆとりを持たせ、児童生徒の負担感の軽減と心の居場所づくり等の学校の取り組みを推進することを目的として行うものです。

また、昨年度から実施しております1人1台端末を活用した「タブレット端末を活用した認知能力向上等に関する実践研究事業」ではモデル研究校3校で対象学年を広げて実施するとともに、香南市内全校が公開授業を行う「授業づくり実践研究講座」では、ICTを活用した授業づくりを目的として加えるなど、1人1台端末の有効な活用方法について研究を深めることになっています。

ほかに、経験年数が少ない教員の不安解消のために、香南市の初任者教員を対象に、情報交換をしたり悩みを出し合ったりする機会として集合研修を行うとともに、経験者が少ない通級指導教室の担当者を集めて連絡会を設けるなど、香南市内校で立場が同じ者同士をつなぐ取り組みも進めることとしています。

次に、中学校の部活動等における優れた成績の一部を紹介します。

高知県中学校体育連盟と高知県剣道連盟が主催する高知県中学校剣道春季大会で、野市中学校が女子団体2位、女子個人戦で野市中学校3年

の生徒が1位、3年の生徒が2位となりました。

次に、子育て支援事業について申し上げます。

令和5年度の総合子育て支援センター「にこなん」の利用者は、児童5,923人、保護者5,505人、大人のみの単独利用者は9人、総利用者数は11,437人で、昨年より667人増、併設の病後児保育施設の利用件数は23回で11回増でした。

また、本年5月1日現在のこうなんファミリーサポートセンターの会員数は、子育てを援助してほしい「おねがい会員」が104人で、昨年同期より17人増、子育ての応援ができる「まかせて会員」が48人で5人増、合計152人の方が登録されています。

事業の充実には、子育ての応援ができる「まかせて会員」を増やすことが不可欠であることから、あらゆる機会を活用し声かけを行うなど、会員増に向け引き続き取り組んでまいります。

次に、パリオリンピックにレスリング女子57キロ級で出場する香南市出身の^{さくらい}櫻井 つぐみ選手に対する応援事業について申し上げます。

櫻井 つぐみ選手のパリオリンピック出場にあたっては、現在、パブリックビューイングの開催に向けて、高知県レスリング協会や後援会と調整し、準備を進めているところです。本市としましては、会場として

ふれあいセンターサンホールを提供し、事前準備や当日の展示ブースの設置等、開催に向けて協力させていただく予定です。今後発表されますガイドラインなどを受け、実施してまいります。

パブリックビューイングの開催予定日は、8月8日の1回戦から、8月10日の決勝戦までとなっています。開催日等の詳細につきましては、広報誌やホームページにてお知らせいたします。

最後に、当香南市へのご寄附等についてご報告申し上げますとともに、ご寄附いただきました方々に対しまして、衷心より感謝とお礼を申し上げます。

ふるさと応援寄附金として、令和6年2月1日から令和6年3月末までで873人の方から1852万9千円、令和5年度の累計としましては、21,581人の方から3億3,358万5千100円、令和6年4月分として485人の方から998万1千円をご寄附いただきました。

また、森田正馬^{もり たまさたけ}生家修復保存支援として、北村^{きたむら} 徳登^{あつと}様ほか194名様より178万2千円、萬田^{まん だ} 紀子^{のりこ}様ほか13名様より14万2千円、前田^{まえだ} 由美子^{ゆ み こ}様ほか2名様より8万3千円を、防災用として、佐古地区婦人会日赤奉仕団様より佐古小学校に55万1千142円、佐古保育所に24万円をご寄附いただきました。物品については、添付の資料にまとめておりますので、そちらをご参照ください。

ご寄附くださいました方々のご意志に沿って、有効に活用させていただきます。

以上、諸般の報告といたします。

.....

続きまして、本会議に提案しました各議案の提案理由の説明を申し上げます。

まず、条例議案は、香南市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例についてなど6件、予算案は、令和6年度香南市一般会計補正予算など5件、その他の議案は、人権擁護委員候補者の推薦についてや、香南市固定資産評価審査会委員会委員の選任についてなど7件、報告議案は、予算の繰越明許費計算書など3件と専決処分1件でございます。

議案の詳細及び議案に対するご質問は、議案審議の過程でお答えすることといたしたく、よろしくご審議のうえ議決を賜りますようお願い申し上げます。

寄 附 採 納 （ 現 金 ）

No.	採納日	寄附者氏名	住所	金額	目 的
1	2 9	北村 徳登 ほかに194名	高知市	1,782,000	森田正馬生家修復保存 支援
2	3 5	萬田 紀子 ほかに13名	東京都	142,000	森田正馬生家修復保存 支援
3	4 1	佐古地区婦人会日赤奉仕団	香南市野市町	551,142	佐古小学校 (防災用に使用)
4	4 1	佐古地区婦人会日赤奉仕団	香南市野市町	240,000	佐古保育所 (防災用に使用)
5	4 5	前田 由美子 ほかに2名	愛知県	83,000	森田正馬生家修復保存 支援

寄 附 採 納 （ 物 品 ）

No.	採納日	寄附者氏名	住所	物 品 名	目 的
1	2 5	近畿大学九州短期大学通 信教育部サポート校 うぐるす保育・教育学院	高知市	図書カード1万円分	野市幼稚園 教育・保育充実のため
2	2 8	蕭 紅燕	高知市	図書10冊	野市図書館
3	2 8	上村 俊二	南国市	図書1冊	野市図書館
4	2 8	上村 俊二	南国市	図書3冊	野市図書館
5	2 8	上村 俊二	南国市	図書3冊	野市図書館
6	2 8	匿名	香南市野市町	図書2冊	野市図書館
7	2 13	アイカメラ	香南市野市町	デジタルカメラ1台	野市保育所 教育・保育充実のため
8	2 13	アイカメラ	香南市野市町	デジタルカメラ1台	佐古保育所 教育・保育充実のため
9	2 14	アイカメラ	香南市野市町	デジタルカメラ1台	野市東保育所 教育・保育充実のため
10	2 14	近畿大学九州短期大学通 信教育部サポート校 うぐるす保育・教育学院	高知市	図書カード1万2千円分	佐古保育所 教育・保育充実のため
11	2 16	上村 俊二	南国市	図書1冊	野市図書館
12	2 16	令和5年度野市東小学校 PTA	香南市野市町	スライド式折りたたみ椅 子6脚セット×4個	野市東小学校
13	2 16	令和5年度野市東小学校 卒業生	香南市野市町	スライド式折りたたみ椅 子6脚セット×2個	野市東小学校

No.	採納日	寄附者氏名	住所	物 品 名	目 的
14	2 25	楠瀬 教子	香南市野市町	図書62冊	野市図書館
15	2 27	令和5年度卒業生 佐古小学校PTA	香南市野市町	ワンタッチテント1台	佐古小学校
16	2 27	令和5年度赤岡中学校 卒業生	香南市赤岡町	クーラーボックス1個	赤岡中学校
17	3 1	公益財団法人藤井財団	大阪府	「世のため人のためアニメシリーズ」 DVD144枚、手引書12冊	市内放課後児童クラブ
18	3 1	時久 英男	高知市	ひな人形一式・ケース人形	教育・保育充実のため
19	3 6	学校法人龍馬学園 龍馬看護ふくし専門学校	高知市	図書カード6千円分	野市幼稚園 教育・保育充実のため
20	3 7	令和5年度香我美小学校 卒業生	香南市香我美町	掛け時計オフィスクロック(屋外JIS防雨型)	香我美小学校
21	3 9	令和5年度香我美中学校 卒業生	香南市香我美町	高圧洗浄機	香我美中学校
22	3 9	野市中学校PTA	香南市野市町	ワンタッチ式テント	野市中学校
23	3 9	令和5年度夜須中学校 卒業生	香南市夜須町	折りたたみテーブル2台	夜須中学校
24	3 12	上村 俊二	南国市	図書4冊	野市図書館
25	3 12	堀内 昭博	香南市野市町	図書1冊	野市図書館
26	3 15	令和5年度卒業生保護者 夜須小学校PTA	香南市夜須町	会議テーブル1台	夜須小学校
27	3 15	匿名	香南市香我美町	図書1冊	野市図書館
28	3 21	株式会社T0ブックス	東京都	図書4冊	赤岡市民館
29	3 21	株式会社Gakken	東京都	図書1冊	赤岡市民館
30	3 25	高知学園短期大学	高知市	図書カード1万5千円分	赤岡保育所 教育・保育充実のため
31	3 26	上村 俊二	南国市	図書1冊	野市図書館
32	3 27	株式会社Gakken	東京都	図書1冊	吉川市民館
33	4 2	有限会社ヤマイチ	香南市香我美町	筆育えんぴつ33セット	香我美小学校
34	4 2	有限会社久保熱錬	香南市吉川町	筆育えんぴつ3セット	吉川小学校
35	4 2	株式会社あさの	香美市	筆育えんぴつ154セット	野市東小学校 野市小学校

No.	採納日	寄附者氏名	住所	物 品 名	目 的
36	4 2	株式会社エースワン	高知市	筆育えんぴつ26セット	夜須小学校 赤岡小学校
37	4 2	株式会社ローソン高知	高知市	筆育えんぴつ44セット	佐古小学校
38	4 7	匿名	香南市香我美町	図書 5 冊	野市図書館
39	4 8	高知学園短期大学	高知市	図書カード 2 万円分	野市幼稚園 教育・保育充実のため
40	4 9	匿名	香南市野市町	図書 1 冊	野市図書館
41	4 19	夜須公民館図書室クラブ	夜須町	図書18冊	夜須公民館図書室
42	4 21	糸野 日和	香南市野市町	図書 2 冊	野市図書館
43	4 22	夜須地区婦人会	香南市夜須町	掛け時計 1 台	夜須こども園 教育振興のため
44	4 23	上村 俊二	南国市	図書 3 冊	野市図書館
45	4 25	おもちゃのキャッツ・アイ	高知市	鯉のぼり一式 (吹き流し 1、鯉 3)	夜須こども園 教育振興のため
46	4 26	匿名	香南市香我美町	図書 4 冊	香我美図書館